

明治大学特定課題ユニット アジア史料学研究所

2018年度研究シンポジウム

非典籍史料と歴史学

2019年3月9日(土) 1300~

明治大学駿河台キャンパス・グローバルフロント3階 4031教室

開会挨拶 高田幸男 (明治大学文学部教授・アジア史料学研究所代表)

報告1 1310~1355

小松原ゆり 「テンシュクを通じた清・チベット関係」

(明治大学文学部兼任講師・アジア史料学研究所研究員)

コメント 1355~1410 新井崇之 (日本学術振興会特別研究員PD)

報告2 1410~1455

鈴木直美 「衣物疏作成・埋納過程からみた葬送儀礼

—前漢後期から魏晋にいたる随葬衣物疏簡の展開—」

(明治大学文学部兼任講師・アジア史料学研究所研究員)

コメント 1455~1510 高村武幸 (明治大学文学部准教授・アジア史料学研究所研究員)

総合討論 1520~1600

司会 堀井裕之 (明治大学文学部兼任講師・アジア史料学研究所研究員)

退休記念講演 1640~1725

寺内威太郎 「朝鮮史研究をふりかえって」 (明治大学文学部教授)

退休記念パーティー 1800~2000 リバティタワー23階矢代ホール

※シンポジウム終了後、明治大学東洋史談話会総会 (1600~1630) を開催します。

※同日1000より明治大学東洋史談話会研究報告会 (修士論文報告) を同一会場で開催します。

共催：明治大学東洋史談話会